neovient SDGs Report2026

SDGs を通じてお伝えする

私たちの事業とお約束

このレポートでお伝えすること

・私たちが向き合う社会課題

・事業を通じた価値創造

・ステークホルダーへの約束

・これまでの取組と 2030 年ビジョン

2026 年 4 月作成

トップメッセージ

つながりを力に、地域の未来に価値を届ける。

私たちは、SDGs の理念に基づき、持続可能な地域社会の実現に貢献することを使命としています。
イベントや施設運営、観光事業を通じて人と人とのつながりを生み出し、地域に新たな価値と活力を届けてまいりました。
人口減少や地域課題が深刻化する中で、私たちは次の世代へとつながる持続可能な未来を創るため、多様な人々やパートナーと共創しながら課題解決に取り組んでいます。
一つひとつの出会いに真摯に向き合い、期待の一歩先を考え行動することで信頼を積み重ね、「新しい風」として地域に変化と可能性をもたらし続けます。
地域とともに歩み、未来をともに創る企業であり続けるために。
私たちはこれからも、創り・伝え・つなぐ力で、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

株式会社ネオビエント
代表取締役会長　藍原　理津子

何故 SDGs なのか

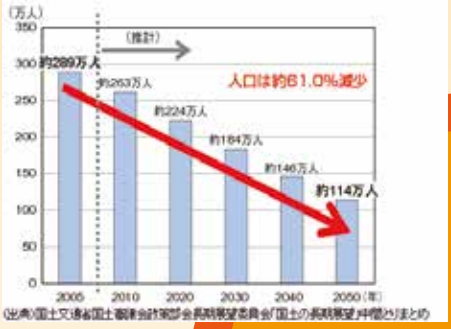
『ハチドリのひとしずく』

ある森が燃えていました。
森に住む動物たちは我先に逃げていきました。
でもある一羽のハチドリだけは行ったり来たり。
くちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。
動物たちがそれを見て「そんなことをしていったい何になるんだ」といって笑います。この質問にハチドリはこう答えました。

『私は、私にできることをしているだけ』

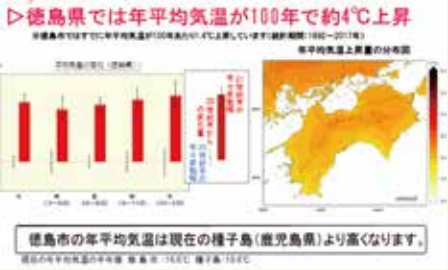
ネオビエントは今まで徳島で育ち、成長してきました。
私たち一人一人の力は微力でも、みんなが力を合わせ、精一杯やってきた結果、文化・観光施設の運営やイベント等を通じて、徳島を元気にしてきました。
徳島の日本の地域課題の解決に向けて一歩ずつ、「やれることを実践」しながら、『地域になくてはならない、お役立ち企業』に成長していきましょう。
私たちは、自社の事業を通じた取組を、SDGs という共通の枠組みで整理し、社会やパートナーの皆さまと共有していきます。

何故 SDGs なのか



総務省統計局「高齢者人口及び割合の推移」

地方を取り巻く環境



地方の現状はまさに危機的状況

▼

地域・企業の衰退

地方を取り巻く環境は、人口減少や産業構造の変化、気候変動など、複合的な課題が重なり合う局面にあります。
こうした課題は、「貧困」「不平等」「気候変動」「持続可能な消費」など、国際社会が共通して向き合うテーマとして SDGs に整理されています。

私たちは、文化・観光施設の運営やイベントの企画運営を通じて地域の現場に向き合ってきた経験と、日々寄せられるお客様の声を踏まえ、SDGs という共通言語を通じて、事業として地域の未来にどう貢献できるかを問い続けています。

事業を通じた価値創造

地域ブランド創造

地域に眠る資源を掘り起こし、独自のネットワークと企画力で結び直すことで、
持続可能な地域の賑わいと経済循環を創出します。

現在の提供価値（コミットメント）

現場に根ざした課題解決力と、地域経済を動かすワンストップサービス

私たちは、行政・民間・地域住民をつなぐ“実行主体”として、
単なるイベント実施にとどまらない、地域課題解決型の事業を展開しています。

学びと体験の価値創出

学芸員・教員資格を持つ専門スタッフが「学び × 遊び」を融合した
体験型イベントを企画・運営。
子どもたちの創造力や探究心を育む場を、全国の商業施設や公共空間で
提供しています。

地域ブランドと経済循環の創出

「とくしまマルシェ」をはじめとする産直市の運営を通じ、
生産者と消費者を直接結び、地域資源の価値向上と地産地消による
経済循環を促進しています。

官民連携による公共価値の最大化

大阪・関西万博などの官民連携事業で培った知見とネットワークを活かし、
広域的な観光リレーションや新たな地域価値の創出を推進しています。

持続可能な運営体制

資材の再活用やワンストップ型の運営により、
環境配慮とコスト効率を両立した継続可能な事業モデルを構築しています。

これからの未来（ビジョン）

共創の力で、誰もが誇りを持てる「地域の未来」を形にする

私たちは、地域に関わる一人ひとりが主役となり、
持続可能な地域社会の実現を目指します。

先進地域モデルの創出

国立公園や地域資源を起点に、スポーツ・レジャー・文化を融合した
新たな事業を創出。
全国に先駆けた取り組みを通じ、地域の新しい価値と賑わいを定着させます。

地域内で完結する経済圏の構築

企画から実施までを地域事業者と協働し、
収益と雇用が地域に循環する持続可能な経済モデルを育てます。

地域ブランド創造

地域に眠る資源を結び、新たな価値として磨き上げることで、地域課題の解決に貢献します

観光誘客・地域活性・教育など、地域の課題に合わせたコンテンツ制作・分析を行います。

イベント企画・運営事業

「学び × 遊び」をテーマに、自社製作の大型遊具と教育的要素を融合した体験型イベントを企画・運営しています。
学芸員・教員資格を持つ専門スタッフが、遊びの中から自由な発想や探究心が生まれる仕掛けを設計します。

[主な実績] イオンモール徳島、イトーヨーカドー明石、ショッピングモールメルカ ほか

マルシェ運営事業

産直市の運営を通じて、生産者と消費者を結び、地域資源の価値向上と経済循環を促進しています。
「とくしまマルシェ」をはじめ、吉野川マルシェや出張マルシェなど、地域に根ざした賑わいを創出しています。

[実績] 来場者 約 8,000 人／回、出店者 約 70 店舗／回

自治体等受託事業

行政と連携し、民間の企画力・実行力を活かした事業運営を通じて、地域課題の解決と社会的価値の創出に取り組んでいます。
事業の設計から運営までを一貫して担い、多様な関係者を調整しながら、限られた期間内で成果につなげる事務局機能を強みとしています。

[主な実績]
・とくしま高校生エシカルサミット２０２５
・徳島おどりフェスタ２０２５
・大阪・関西万博 関西パビリオン 徳島県ブース運営

施設運営

施設全体をプロデュースし、来場者の声を反映した運営力で、
地域の拠点を「何度も訪れたくなる場所」へと深化させます。

現在の提供価値（コミットメント）

管理・運営の枠を超えた「施設プロデュース力」と、安心・安全の徹底

私たちは、単なる設備管理にとどまらず、企画・運営・広報までを一体的に担うことで、施設が本来持つポテンシャルを最大限に引き出しています。

知的好奇心と学びの場づくり
科学館やミュージアムにおいて、専門スタッフの知見を活かした
サイエンスショーやプラネタリウム運営を展開。
「学び × 遊び」の体験を通じて、次世代の「科学する心」を育みます。

地域資源を活かした体験価値の向上
鳴門海峡の自然やエネルギー資源など、地域特有の魅力を
「体感できるコンテンツ」として磨き上げ、年間 100 万人を超える
国内外の来場者に、その価値を深く伝えています。

誰もが安心して集えるユニバーサルな運営
バリアフリー対応や多言語対応、防災啓発などを通じ、
あらゆる世代・背景の方々が安全・快適に過ごせる施設環境を整えています。

地域経済と連動した賑わいの創出
地場産品の紹介や地元企業・大学との連携企画を通じ、
来場者の増加を地域経済の循環と価値創出へとつなげています。

これからの未来（ビジョン）

地域のシンボルを、世界に誇れる「交流と創造の拠点」へ
私たちは、施設運営を通じて地域のファンを増やし、
持続可能な地域コミュニティの核となる場を創り続けます。

唯一無二の観光資源を次世代へつなぐ
世界遺産登録を見据えた鳴門公園エリアのブランディングなど、
地域ならではの魅力を国内外へ発信し、観光拠点としての価値を高めます。

「本物」に触れる体験の創出と次世代育成
質の高い文化・技術体験を地域で提供し、子どもたちが夢を描き、
挑戦できる環境を育てていきます。

施設運営

地域の魅力を発信する、新しい風になる

設備管理から施設内イベントの企画・運営までを一体的に担い、施設全体をプロデュース。

『徳島県立 あすたむらんど』（徳島県板野郡板野町）

子どもたちが遊びや体験を通して「科学する心」を育む、体験型の大型複合公園です。
園内の「子ども科学館」では、4K プロジェクターを活用した高精細なプラネタリウム投映を実施。
また、12 月には公園一帯をイルミネーションで彩る冬季イベントを開催し、毎年多くの来園者から好評を得ています。[年間利用者数：約 46 万人（令和 7 年度実績）]

『徳島県立 渦の道』（徳島県鳴門市）

四国・徳島の玄関口として、海外からの観光客を含む多くの来場者を迎え、日本有数の自然景観を体感できる観光拠点として高い評価を得ています。[年間利用者数：約 61 万人（令和 7 年度実績）]

『大鳴門橋架橋記念館エディ』（徳島県鳴門市）

「大鳴門橋」と「鳴門の渦潮」をテーマに、構造技術と自然のダイナミズムを体感的に学べるミュージアムです。最新の映像・デジタル技術を活用した展示が幅広い世代から支持されています。屋上には鳴門海峡を一望できる 360°展望スペースを備え、学びと観光を両立する地域の情報発信拠点としての役割を担っています。
[年間利用者数：約 9 万人（令和 7 年度実績）]

『川口ダム自然エネルギーミュージアム』
（徳島県那賀郡那賀町）

自然エネルギーをテーマに、環境やエネルギーの仕組みを体験的に学べるミュージアムです。
「teamLab」によるデジタルアート作品「お絵かきスマートタウン」の常設展示や、
人工知能ロボットによるガイドなど、先端技術を活用した展示体験を提供しています。[年間利用者数：約 9 千人（令和 7 年度実績）]

『四国大学交流プラザ』（徳島県徳島市）

四国大学の理念である「地域と共にある大学」を基に教員・学生と徳島県民・徳島市民との地域交流の拠点として開設された施設。オープンカレッジや学術講演など多彩な行事を実施。

SDGs 宣言

地域課題を解決し、
笑顔をつくり続ける企業へ

株式会社ネオビエントは、SDGs 先進県・徳島で培ってきた地域課題解決の経験を礎に、地域に根ざした実践を積み重ねてきました。
その知見とネットワークを活かし、今後は徳島のみならず、日本各地の地域課題解決に貢献し、地域から元気な未来を創り続けます。

重点ターゲット

地域資源の価値向上と、地域内での経済循環を両立させることで、持続可能な賑わいを形にします。
地域の魅力を深化させ、次世代へ豊かな地域文化を継承していく「まちの核」を創り、笑顔で集える持続可能な地域コミュニティの拠点を育て続けます。

自治体や企業との強固なネットワークを基盤に、多様なパートナーと対話と協働を重ねながら、地域の文化や賑わいを、皆様と共に創り上げていきます。

地域資源を活かしたビジネスの創造を通じて、地域で働く人々が誇りを持って力を発揮できる環境を育み、持続的な地域経済の成長に貢献します。

科学・文化・技術などの体験を通じて「生きる力」を育む場を創り、地域の子どもたちが自らの可能性を広げられる環境を整えます。
企業や大学との連携、アクティブシニアの知恵を継承する仕組みづくりを通じて、地域全体で次世代を育てる学びの環境を構築します。

お客様へのお約束

ネオビエントは、SDGs 宣言および各事業のビジョンに基づき、お客様に対し、以下の価値を提供することをお約束します。

1．子どもたちの知的好奇心を刺激し、次世代を担う力を育みます

・全国の科学館や公共施設の運営を通じて、子どもたちが科学や文化に親しみ、自ら考え、探究する力を育む環境づくりに取り組んでいます。

・全国の集客施設における体験型イベントの企画・運営を通じ、遊びや体験の中から学びが生まれる機会を提供し、未来へつながる「生きる力」を育てます。

2．地域への愛着と誇りが生まれる、魅力ある社会を創ります

・地域に根ざした資源や文化を活かしたイベントや事業を企画・運営し、そこに暮らす人々が「この地域で良かった」と感じられる活気と誇りのある地域づくりに貢献します。

・公共施設の運営を通じて、地域の伝統芸能・文化・自然・食といった魅力を再発見する機会を提供し、人と地域とのつながりを育みます。

科学普及活動

体験型イベントや展示を通じて、科学への理解を深め、未知の事象に興味を持つ「探究心」を育む活動を行っています。

科学イベント

サイエンスショー

ＳＤＧｓアクション

SDGs の視点を取り入れたイベントや取り組みを通じ、持続可能な社会の実現に向けた意識醸成と普及啓発に取り組んでいます。

ペットボトルアート

移動農園

地域価値の再発見と発信

地域の風土や文化に光を当て、その土地ならではの価値を掘り起こし、多様な形で社会へ発信しています。

パートナー様へのお約束

ネオビエントは、SDGs 宣言および各事業のビジョンに基づき、パートナーの皆様と共に新たな価値を共創し、持続可能な地域社会を築くことをお約束します。

1．多様な視点とネットワークで、新たな価値と収益を創造します

多様なバックグラウンドを持つ人材が、パートナー様の潜在的な魅力や存在価値を多角的に捉え、新たな付加価値を加えることで、収益向上につながる事業づくりを支援します。

行政・大学・企業を結ぶ強固なネットワークを活かし、市場トレンドや顧客ニーズを的確に捉えた、これまでにない感動や価値を生み出す取り組みを共に実現します。

2．「地域」と世界をつなぎ、持続可能な観光産業を確立します

地域に訪れる好機を確実に捉え、自然や文化といった地域資源を軸に、広域的な観光リレーションを構築します。

観光地のブランディングと運営モデルの確立を通じて、日本が誇る「おもてなし」の心を世界へ発信し、地域経済が持続的に潤う仕組みづくりを推進します。

3．世代を超えたつながりが「生きがい」を生む、持続可能なコミュニティを創ります

アクティブシニアの知恵や経験を次世代へつなぐ場を創出し、若年層や子育て世代との交流が自然に生まれるコミュニティを育みます。

誰もが誰かのために力を発揮でき、自らの役割と生きがいを実感できる社会の実現に向け、時代の変化に柔軟に応じながら、地域コミュニティの持続可能性を高め続けます。

SDGｓ活動の歩み

「徳島の魅力をもっと多くの人に発信したい」という思いから今日、未来まで

2005
地域交流の起点（イベント運営開始）
- 地域と人をつなぐ実践が始まる

2006
施設運営開始（あすたむらんど徳島 / 渦の道・大鳴門橋架橋記念館指定管理開始）
- 指定管理・官民連携の基盤構築

2012
地産地消・地域経済循環モデル構築（地域ブランド創造開始）

2017
地域経済循環の活性・可視化（とくしまマルシェ運営開始）
- 地域経済循環モデルの構築へ

コロナ対策・官民連携（地域経済支援事業（GoToEat 事業・プレミアム生活衛生クーポン事業などコロナ禍の地域経済対策）
- 社会課題への実装フェーズへ

2020
環境教育拠点運営開始（川口ダム自然エネルギーミュージアム）
- 環境教育の深化

2025
広域展開（大阪・関西万博関西パリビリオン徳島県ブース運営・日本館 VIP 対応）
- 徳島発実践の広域展開

2030
持続可能な地域社会の実現

信頼へのコミットメント

■ 持続可能な運営を支える確かな基盤

長年の指定管理実績と官民連携事業の運営経験を通じ、
地域からの信頼を積み重ねてきました。
その信頼を、次の挑戦の基盤としています。

- 指定管理の継続受託
- 年間 100 万人規模の来場者対応
- 官民連携事業の安定運営
- 安全・防災体制の整備
- 公的認証・コンプライアンス体制

2030 年ビジョン

私たちは「笑顔づくり」の事業を通じて、
誰もが自分らしい思いを実現できる社会を創ります。

人々の価値観が多様化し、人生の選択肢が広がる時代において、私たちは、地域に根ざした事業を通じて、一人ひとりが思い描く生き方や挑戦を実現できる環境づくりに取り組みます。

●地域の笑顔と夢をつなぐ交流拠点

私たちは、地域に暮らす人々を中心に、関わるすべての人々が力を発揮できる場を創出します。
人と人との絆を育む事業活動を通じて、地域の魅力を引き出し、持続可能なコミュニティの形成に貢献します。

●多様な人材が活躍できる社会への貢献

多様な価値観や背景を持つ人材が、それぞれの強みを活かして働ける環境づくりを進めます。
SDGs ビジョンに基づく事業活動を通じて、社会から信頼され、選ばれる企業であり続けることを目指します。

●学びと成長を支える基盤づくり

人が成長し続けられることが、持続可能な社会の基盤であると考え、事業と人材育成の両面から、学びの機会を創出します。個人の可能性を広げ、選択肢を増やすことで、それぞれが自分らしい未来を描ける社会づくりに貢献します。